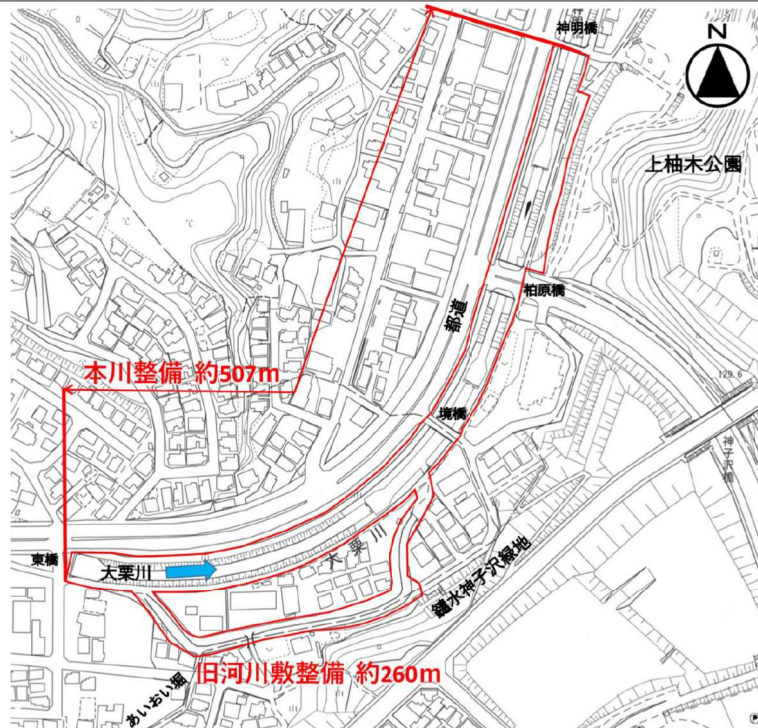


神明橋～東橋区間の整備の概要



スケジュール（予定）

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
本川						
旧河川敷						

神明橋～東橋区間の現状と課題

旧河川敷

- 雨水の浸透機能が消失
- 無機質な景観
- 空間が有効活用されていない
- 木々等の自然が無い
- あいおい堀（湧水）が生かされていない



水（あいおい堀）と緑（鑓水神子沢緑地）の連続性がない



本川

- 無機質な景観



- 親水性がない
- 水生生物の往来が不可能

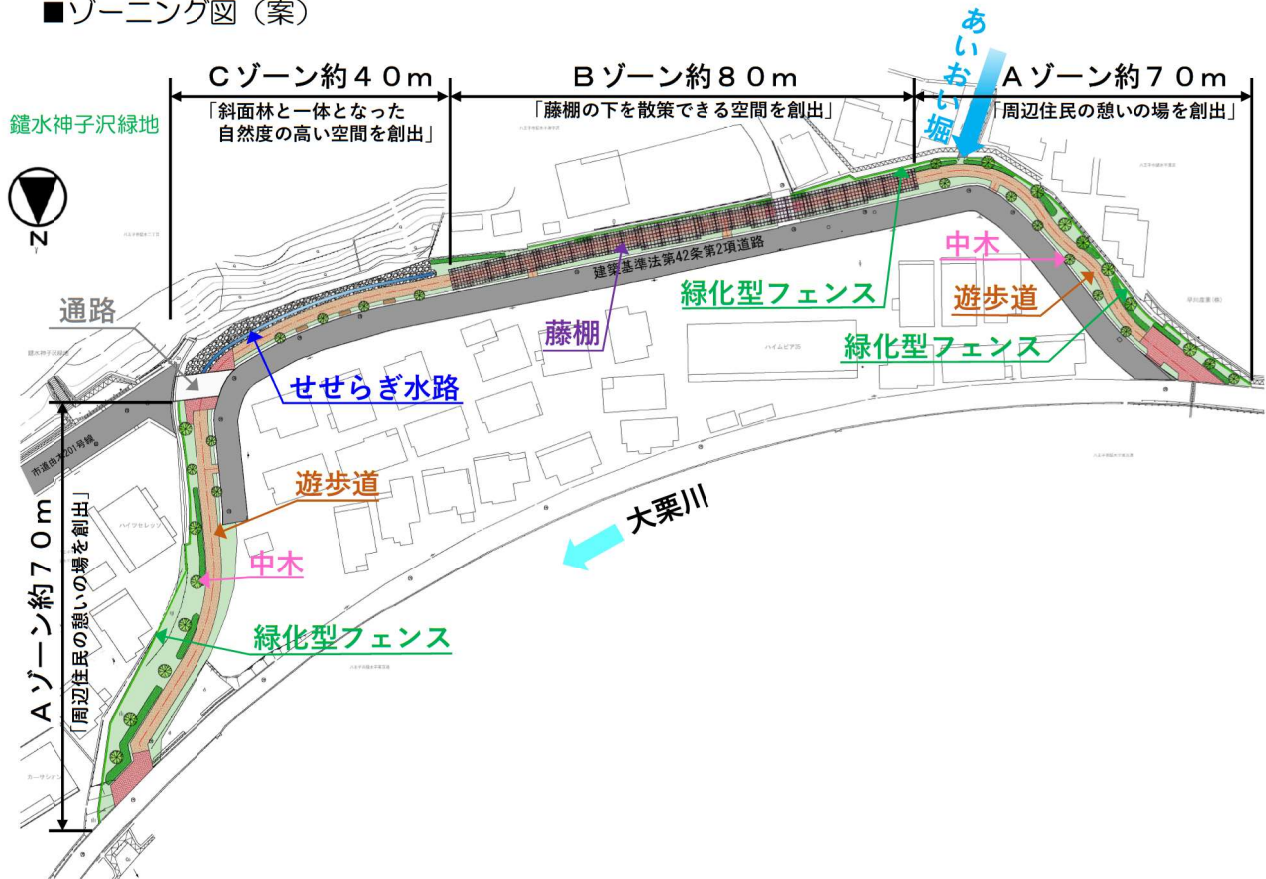


- 鬱蒼とした管理用通路



旧河川敷の主な整備内容

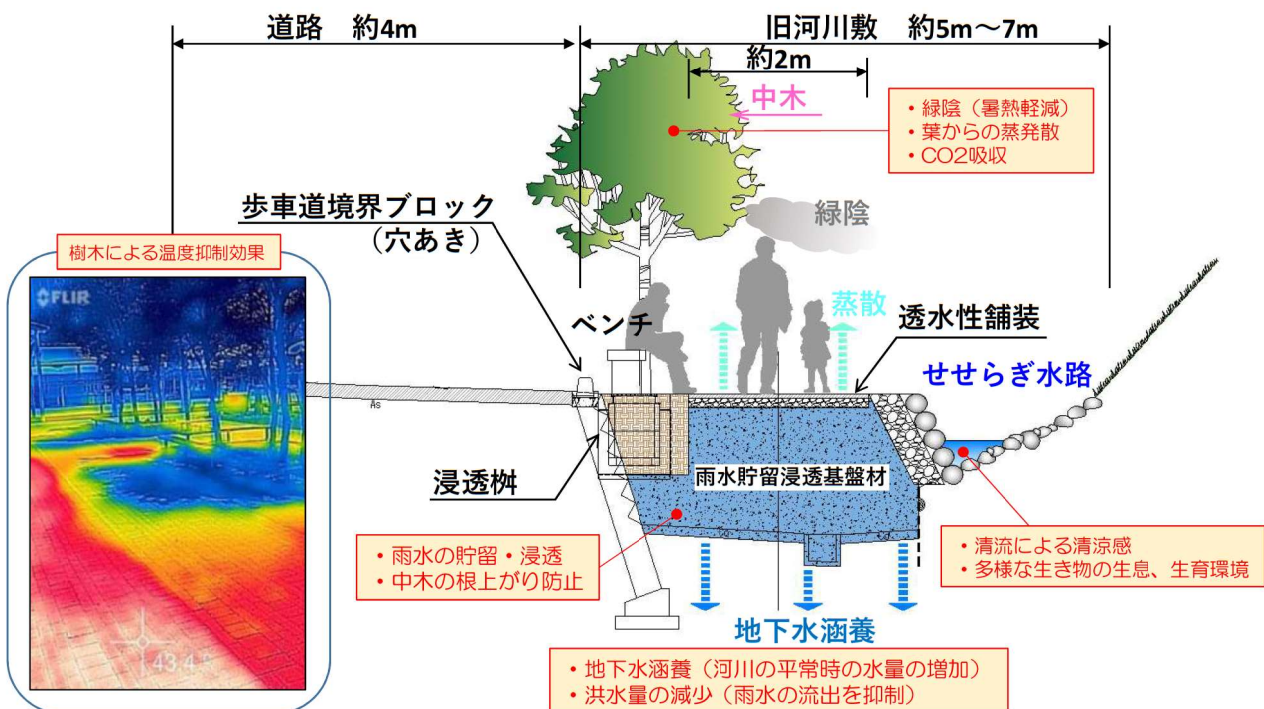
■ゾーニング図（案）



旧河川敷におけるグリーンインフラの整備効果

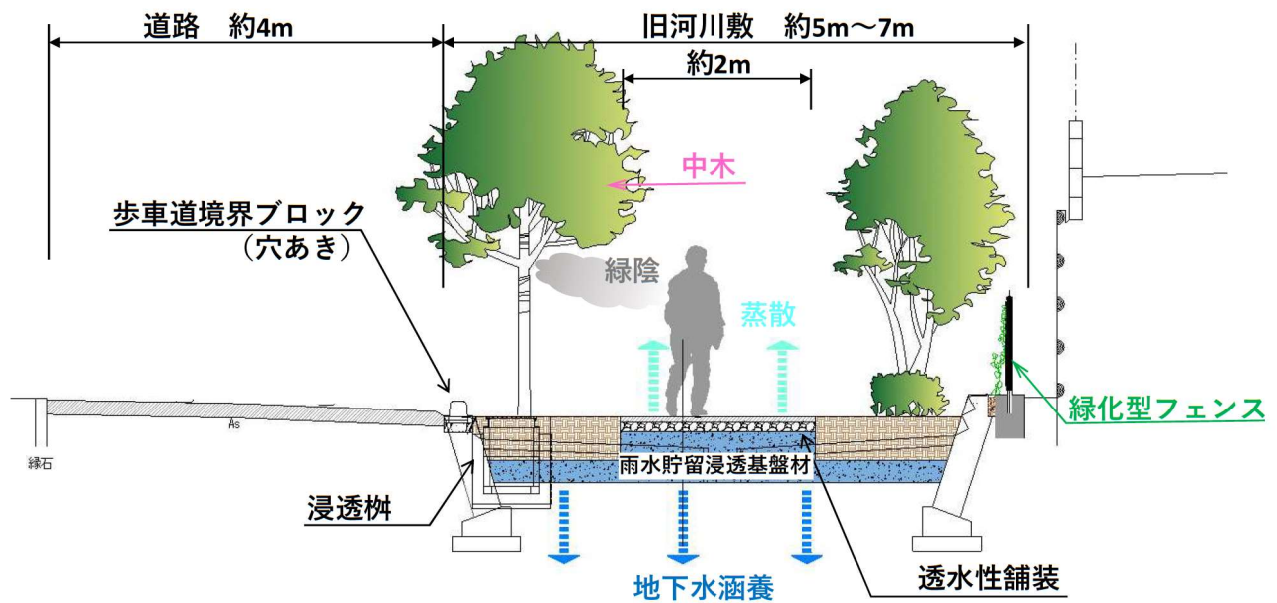
- ・ 地表面の温度上昇抑制（ヒートアイランドの軽減）
- ・ 緑地と水辺の生態系ネットワークの形成

■ C ゾーン 「斜面林と一体となった自然度の高い空間を創出」



旧河川敷の主な整備内容

■ Aゾーン 「周辺住民の憩いの場を創出」



旧河川敷の主な整備内容

■ Bゾーン 「藤棚の下を散策できる空間を創出」

